

# テクノフレックスが工場増設

上

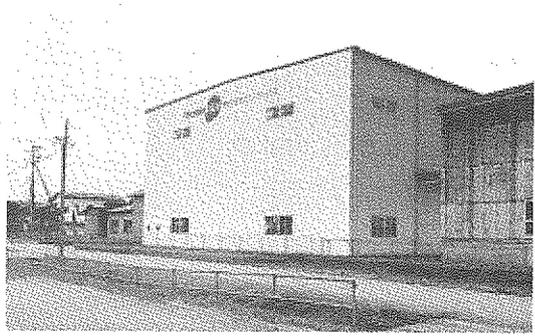
## S造延べ1800<sup>2</sup>m、11月着工へ

村

テクノフレックス(東京都台東区蔵前1-5-1)前島岳代表取締役社長は、村上市内にある新潟工場の増設を計画している。

14日開催の取締役会で拡張計画を決議したものの、それによると、既存の新潟工場は1969年に設立。伸縮管継手の主

力工場としての役割を担っているが、さらなる生産効率の向上と製品対応力の強化によるマーケット獲得を目的に新潟工場を拡張するもの。建設規模はS造平屋建て延べ約1800平方メートルで、場所は山辺里295の既存工場隣接地(敷地面積約3000平方メートル)。既存の工場と一体化することで、工場規模の拡大と設備の充実を図る。総投資額は約5億4000万円、別途用地取得費として約9000万円を見込む。今後は11月に着工し、21年6月の完成を予定。設計・施工業者は数社から見積もりを徴集し、すでに内定しているもようだ。同社では、投資回収は約5年で計画しており、26年以降、業績への貢献が大きくなる見込みであることから、本件による今期の業績



新潟工場完成予想イメージ

ら見積もりを徴集し、すでに内定しているもようだ。同社では、投資回収は約5年で計画しており、26年以降、業績への貢献が大きくなる見込みであることから、本件による今期の業績

に与える影響は軽微であると見た。